

目標達成計画

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	グループホーム和奏 理念は職員間では共有を図っているが外部に向けてや入居者、家族に対して発信がされていない	理念について地域、入居者、入居者家族に周知を行い和奏職員が理念に基づき支援を行っている事に理解を頂き確認をしていく	毎月発行している和奏便りに理念を記載し地域や入居者、入居者家族に周知を行う。和奏では理念に基づきどのように職員が支援を行っているか具体的にわかりやすく和奏便りで発信をしていく	12ヶ月
2	3	運営推進会議を活かした取り組みについて今年度は、コロナウイルス感染拡大防止のため資料配布となってしまった	今年度もコロナウイルス感染拡大防止のため、開催が困難な場合は資料配布になる可能性が大きい。資料配布後に聞き取りが出来るよう体制を整える	運営推進会議を開催できなく資料配布となった場合は事前に資料配布の内容を書面や電話等でお知らせを行い資料配布後に運営推進会委員に意見を伺えるようにする。上がった意見に関しては管理者会議、職場懇談会で検討を行う	12ヶ月
3	5	身体拘束について、研修議事録が添付されていなかった	身体拘束を行わない取り組みは毎年教育委員会や職場懇談会で繰り返し行っている。継続していく	身体拘束について、教育委員会が主催する研修に取り上げてもらい繰り返し行う。また、職場懇談会でも勉強会で身体拘束を取り上げ理解を深める	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月